



## 2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月8日

上場会社名 エコートレーディング株式会社  
 コード番号 7427 URL <http://www.echotd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊田 実

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理・システム本部長 (氏名) 堀 和仁

TEL 0798-41-8317

四半期報告書提出予定日 2021年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年2月期第3四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	64,388	3.4	197	—	194	—	143	—
2020年2月期第3四半期	62,282	1.4	△124	—	△114	—	△134	—

(注) 包括利益 2021年2月期第3四半期 258百万円 (—%) 2020年2月期第3四半期 △124百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	23.87	—
2020年2月期第3四半期	△22.26	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第3四半期	31,476	8,890	28.1
2020年2月期	27,993	8,753	31.2

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 8,858百万円 2020年2月期 8,723百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年2月期	—	10.00	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,000	3.2	260	179.6	260	154.9	169	259.6	28.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期3Q	6,036,546 株	2020年2月期	6,036,546 株
② 期末自己株式数	2021年2月期3Q	10,445 株	2020年2月期	10,445 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期3Q	6,026,101 株	2020年2月期3Q	6,028,048 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(四半期連結損益計算書関係)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、経済活動が制限され景気は急速に悪化しました。緊急事態宣言解除後は経済活動が徐々に再開され、景気に持ち直しの動きが見られたものの、感染の再拡大に伴い、先行きにつきましては依然として不透明な状況であります。

ペット業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は軽微であったものの、原材料価額の高騰による仕入価額の上昇、業界内の価格競争激化及び人件費や物流コストの上昇など、依然として厳しい環境が続いております。

このような状況の下、ペットフード・ペット用品の卸売事業につきましては、2020年3月1日より営業本部を支店統括本部・チェーンストア統括本部・営業商品統括部・物流統括部の4統括部体制に刷新する事により、責任の範囲と役割を明確にし、お客様対応のスピードと成果の更なる向上に取り組んでおります。

また、新しい生活様式の実践への対応など、お客様毎の経営環境に合わせた様々な提案をスピードをもって実施すると共に、物流面に留まらないあらゆる面でのローコストオペレーションなどの様々な施策により、利益改善を第一義に取り組んでおります。

一方、ペッツパリュウ株式会社では、店舗開発事業の管理店舗数が262店舗になり、また、商品開発事業ではオリジナル商品の開発及び既存商品の拡販を推進いたしました。

また、株式会社I & Iでは、お客様へのプロモーション戦略の強化並びに新たなチャネル開拓への取り組みなどにより、卸売事業の販売促進企画に注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、643億8千8百万円（前年同期比3.4%増）となりました。また、物流コストをはじめとする販売費及び一般管理費の削減などにより、営業利益は1億9千7百万円（前年同期は営業損失1億2千4百万円）となりました。

経常利益は1億9千4百万円（前年同期は経常損失1億1千4百万円）となり、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億4千3百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億3千4百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ34億8千3百万円増加し、314億7千6百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が26億9千1百万円、商品が5億7千5百万円、投資有価証券が1億8千1百万円それぞれ増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ33億4千5百万円増加し、225億8千5百万円となりました。これは、主に未払金が1億9百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が3億2千1百万円、短期借入金が32億円それぞれ増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億3千7百万円増加し、88億9千万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が1億1千1百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の業績予想への影響額について合理的に算定することが困難であることから、2020年9月30日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想値を据え置いておりましたが、現時点において入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想値を修正しております。詳細につきましては、2021年1月8日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,975,586	4,155,967
受取手形及び売掛金	16,392,019	19,083,991
商品	3,131,509	3,706,904
貯蔵品	16,393	10,930
未収入金	2,261,795	2,170,716
その他	66,109	82,664
貸倒引当金	△21,053	△22,007
流動資産合計	25,822,361	29,189,166
固定資産		
有形固定資産	1,199,806	1,199,034
無形固定資産	86,045	77,282
投資その他の資産	885,079	1,011,314
固定資産合計	2,170,931	2,287,630
資産合計	27,993,292	31,476,796
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,121,392	13,442,420
短期借入金	2,400,000	5,600,000
未払金	2,907,003	2,797,921
未払法人税等	75,441	50,768
賞与引当金	51,978	104,106
その他	389,478	249,034
流動負債合計	18,945,294	22,244,252
固定負債		
その他	294,940	341,669
固定負債合計	294,940	341,669
負債合計	19,240,234	22,585,921
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,988,097	1,988,097
資本剰余金	1,944,862	1,944,862
利益剰余金	4,656,647	4,679,993
自己株式	△447	△447
株主資本合計	8,589,160	8,612,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	134,078	245,937
その他の包括利益累計額合計	134,078	245,937
非支配株主持分	29,818	32,431
純資産合計	8,753,057	8,890,875
負債純資産合計	27,993,292	31,476,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
売上高	62,282,114	64,388,067
売上原価	55,153,849	56,902,103
売上総利益	7,128,265	7,485,964
販売費及び一般管理費	7,252,286	7,288,724
営業利益又は営業損失(△)	△124,021	197,240
営業外収益		
受取利息	1,919	1,832
受取配当金	9,136	9,652
業務受託料	18,722	14,517
その他	17,062	15,679
営業外収益合計	46,840	41,682
営業外費用		
支払利息	19,555	17,701
その他	17,459	26,919
営業外費用合計	37,015	44,620
経常利益又は経常損失(△)	△114,196	194,302
特別利益		
固定資産売却益	106	—
投資有価証券売却益	—	19,241
特別利益合計	106	19,241
特別損失		
投資有価証券評価損	—	5,040
臨時損失	—	4,971
その他	186	22
特別損失合計	186	10,035
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△114,276	203,508
法人税、住民税及び事業税	37,014	64,966
法人税等調整額	△21,695	△7,938
法人税等合計	15,319	57,027
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△129,595	146,481
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,598	2,612
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△134,193	143,868

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△129,595	146,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,051	111,858
その他の包括利益合計	5,051	111,858
四半期包括利益	△124,544	258,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△129,142	255,726
非支配株主に係る四半期包括利益	4,598	2,612

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響の考え方)

新型コロナウイルス感染症の影響に関して、当第3四半期連結累計期間においては、四半期連結財務諸表に重要な影響はありませんでした。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当社は外部の情報源に基づく情報等を踏まえて、現時点では、今後、当第3四半期連結累計期間と同程度の影響が継続するとの仮定のもと、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性などの会計上の見積りを行っております。

(四半期連結損益計算書関係)

(臨時損失)

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を背景とした日本政府による緊急事態宣言、各自治体からの自粛要請に基づき、イベントを中止したことに伴うキャンセル費用等であります。